

(学校運営協議会・報告様式)

令和5年度 第5回 鼓ヶ浦小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和6年 1月18日(火) 16:45~18:15

2 場 所 高学年図書室

3 あいさつ(学校長, 委員長)

4 協議内容

(1) 令和5年度 児童・保護者アンケートの結果について

- ・保護者アンケートからは、「学校は、地域に出かける活動や地域の方を招いた活動を通して、地域とのつながりを大切にしている」、「学校は子どもの安全確保のための対策に努めている」の項目において、どちらも97%を超える肯定的意見をいただいている。このことから、学習支援ボランティア、子どもを守る会、おじさんセミナー等たくさんのボランティアの方々の協力のもと教育活動を進めていることを保護者にご理解いただいていると感じている。今後も地域に出かける活動や地域の方を招いた活動を通して、地域とのつながりを大切に活動を行っていききたい。
- ・児童アンケートからは、「先生は、わかりやすく教えてくれる」の項目において、98.4%と高い値が出ている一方で保護者アンケートでは、「子どもは、授業は分かりやすく楽しいと言っている」の項目については77,9%と低い。今後は基礎学力の定着を目指して授業改善するとともに、学校での様子をご家庭に届けていきたい。
- ・近年の課題である、児童アンケートの「将来、なりたい職業や仕事がある」の項目については、昨年度より5.8%向上した。コロナ禍で実施できなかった行事を開催することができ、たくさんの人に支えられながら様々な体験をする中で子どもたちが将来への希望をもつことができるようになったのではないかと考えている。

<意見>

- ・保護者アンケートの回収率はどれくらいなのか。→およそ85%

(2) 令和5年度 鼓ヶ浦小学校 学校自己評価について

<学力向上>

- ・基礎学力の定着に課題がある。
- ・既習内容を忘れてしまうので、繰り返し学習することが大切。
- ・学力を定着させるためには、学校だけでなく家庭での学習も大切。
- ・学習ボランティアで授業に入っているが、子どもたちはきちんと取り組んでいる。

<ICTの活用>

- ・情報機器が子どもたちにとってさらに身近なものとなっている。
- ・手で書くことも大切なので、並行して行うとよいのでは。

<地域連携>

- ・日常的にボランティアの方にお世話になっている。

- ・児童アンケートで、「地域に出かける活動や地域の方を招いた活動はためになり楽しい」と回答した児童が昨年度より増えた。
- ・地域との連携活動をさらに学校から保護者へ情報発信をするとよいのでは。
- ・ボランティアの人が固定している。
- ・地域の人材を生かす授業をし、キャリア教育につなげていくこともよいのでは。

<不登校>

- ・学校になかなか登校しにくい児童もいるが、1学期より2学期と言うように改善してきている。

<安全安心な学校づくり>

- ・計画通り実施できたが、元旦の能登半島の地震時に備えや対応について不十分だと感じるがあった。見直し、改善していく必要があると感じる。
- ・学校の防災活動に地域ももっと巻き込むとよいのでは。

5 情報交換会

<PTA より>

- ・来年度の役員が決まった。

<公民館より>

- ・2月10日、11日に文化祭を行う。子どもたちの作品も展示する。文化祭に子どもの参加が少ない。学校からも声掛けをして欲しい。川柳大会も開催する。

<守る会より>

- ・横断旗を作成し、配布した。
- ・横断幕を作成し、来週には届く。今使用しているものは場所を変えて取り付ける。

<おじさんセミナーより>

- ・先日は夢工房で紐の結び方を学習した。2、3月は凧あげをする予定。子どもや保護者からもこんなものをして欲しいという要望があれば検討していきたい。

<主任児童委員>

- ・年度当初登校班の列に入れなかった1年生の子どもたちも入れるようになってきた。成長を感じる。

<まちづくり協議会より>

- ・公式ラインを作成した。情報発信していくので登録してほしい。
- ・まちづくり協議会自体が認知されていない。地域とのつながりを深めていきたい。
- ・来年度も夏祭り、ロゲイニング大会を実施していきたい。

6 その他

- ・第6回学校運営協議会開催案内